

修了評価の方法

評価基準作成者： 中岡 佐都

評価方法及び合格基準	<p>1 出題範囲</p> <ul style="list-style-type: none">・「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から「(9) ことごとからだのしくみと生活支援技術」までとする。 <p>2 出題形式</p> <p>択一形式とする。</p> <p>択一問題23問(配点4点)</p> <p>記述式問題2問(配点4点)</p> <p>全問正解：100点満点</p> <p>3 出題数</p> <p>25問</p> <p>4 合否判定基準</p> <p>70点以上</p> <p>5 不合格になったときの取扱い</p> <ul style="list-style-type: none">・結果発表後、直ちに1時間の補習のうえ再評価を行う。・再試験を最大3回まで実施する。 <p>なお、再試験の結果、不合格であった者には未修了扱いとなるため注意すること。</p> <ul style="list-style-type: none">・不合格者には、修了評価者が直ちに個別指導を行い合格点に達することができるように指導にあたる。
------------	---